

団委員長 各位

日本ボーイスカウト富山県連盟

理事長 大野 聡一

県連盟コミッショナー代行 義浦 実

(公印省略)

夏季の活動について

本年は新型コロナウイルスの感染により、あらゆる平常な生活が脅かされ、私どもボーイスカウト運動も活動が制限されています。この感染症対策に追われ活動の停滞が余儀なくされるも、「新しい生活様式」に則った「富山県連盟方針／富山ガイドライン」を公開し、活動を進める所存であります。つきましては、夏季活動の安全に注意喚起をいたすとともに関係者一同のご協力をお願いいたします。

◇夏季の活動の安全

1. 日本連盟「スカウト活動における新型コロナ感染拡大予防ガイドライン Ver.02」および「富山県連盟方針／富山ガイドライン (2020.7.21 更新)」を順守する。
2. スカウトの年齢、知識、技能、体力に適合した計画に余裕のあるプログラムの実施。
3. スカウト活動における安全管理の原則を忠実に守ること。安全管理者を必ず置いて安全に関する各レベルで指導者の担当を明確にしておく。
4. 活動場所・気象条件の事前調査、用具・資材の安全点検、並びにスカウトや指導者に安全に必要な知識・技能の研修や訓練を確実に行うこと。
5. 活動中は、スカウトの指導や対応にあたって判断に誤りが生じないように、指導者自身の健康管理を責任をもって行うこと。状況によっては、その活動を中止する勇気と決断を下す責任があることを肝に銘じること。
6. 指導者、スカウト共に、厳に「慣れ」を戒めること。これまで事故に至らなかったことは幸いであるが、これからも事故がないとの絶対的な保証にはならない。
7. 登山活動では登山届を管轄警察署等に提出すること。すべての活動において、隊指導者は、実施計画書、安全計画書を事前に作成し、団に提出して承認を得ること。
8. 不幸にして事故が発生した場合の危機管理体制を団全体で構築しておき、団委員・指導者間の共通認識を持つこと。

・夏季特有の安全対策

1. 熱中症対策の徹底
2. 水辺活動の安全対策
3. ハイキングでの安全対策
4. 食中毒対策
5. 天候チェック

以上